

5 本時の学習（13時間扱い 本時 9/13）

(1) 目標

お母さんが食べたサラダを選ぶために必要な事柄を、叙述の中から読み取ることができる。

(2) 展開

過程	学習活動	時間	○主な発問 ・指示 ◇予想される児童の反応	指導上の留意点と評価	備考
つかむ	1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。 【一斉】	10	○ いくつかサラダを持ってきたけれど、お母さんが食べたサラダはどれだろう。  ①りっちゃんが最初に作ったサラダ。 ②物語とは全く違うサラダ。 ③にんじんが入っていないサラダ。	・挿絵を提示し、意欲的に考えさせる。 ・①、②、③、「ない」のいずれかをノートに書かせる。	挿絵
	めあて おかあさんが たべた サラダは どれだろう。				
もとめる	2 提示されたサラダについて考える。 【個人→一斉】	10	○ お母さんが食べたサラダは何番だろう。 (①～③にあるという考え) ◇ ①りっちゃんが作ったものが入っている。 ◇ ③動物が教えてくれたものが入っている。 (「ない」という考え) ◇ ①動物が教えてくれたものが入っていない。 ◇ ②果物やナスが入っている。 ◇ ③にんじんが入っていない。	・理由も考え、発言させる。 ・①～③についての話し合いの最後に、「動物が教えてくれたものが入っていない」ことを押さえる。	
ふかめる	3 再提示されたサラダについて、考えを交流する。 【個人→一斉】	15	○ 次のサラダではどうですか。  ④混ぜていないサラダ。 ⑤正しいサラダ。  ○ ④だと思う人はなぜ。 ◇ 動物が教えてくれたものが全部入っているから。 ○ 動物が教えてくれたものはなに。 ◇ かつおぶし…ハム…あぶら、しお、す ○ 全部入っているのに④はなぜ違う。 ◇ 混ぜてない。 ○ ⑤はどうだろう。 ◇ 動物が教えてくれたものが全部入っている。 ◇ 混ぜてある。	・④を選んだ児童がいなかった場合は、⑤を正しいとする理由を聞き、④にも動物が教えたものが入っていることを確認する。	挿絵
				<b>B 基準</b> どのサラダをお母さんが食べたかを考え、叙述の中から根拠を捉えている。 <b>読</b> (ノート・発言) (B基準に満たない児童への手立て) 叙述を手がかりに考えさせる。	
まとめる	4 まとめをし、本時の学習を振り返る。 【一斉】	10	まとめ こたえは⑤。わけは どうぶつたちがおしえてくれたものがぜんぶ入っているから。まぜて あるから。	・サラダに名前をつけさせ、話をふり返らせる。	

